

伊藤志宏  
piano

Eri Liao  
vocal

2023 10月11日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 伊藤志宏

ピアニスト、ボタニアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウィリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タベストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。

## Eri Liao

歌手。台湾・台北市生まれ。台湾原住民族タイヤル族である母方の家族に囲まれ、台湾原住民の生活文化に親しんで育つ。東京大学大学院在学中、ジャズに関心を持ちNYへ。文芸創作とジャズを学ぶ中、タイヤルの踊り手であった祖母の死をきっかけに、本格的に音楽に取り組むことを決意。Billy Harper (ts) ボーカルプロジェクトメンバーに抜擢され、シンガーとして活動をスタート。Barry Harris (p) によるワークショップやクワイヤーに参加し、ビバップも学ぶ。2015年、日本に拠点を移し、ジャズ、台湾原住民歌謡、日本各地の民謡、オリジナル曲、フリー・インプロヴィゼーション等、古今東西、言語やジャンルを超えて心揺さぶる“うた”の世界を歌い続けている。2017年9月、Eri Liao Trio 1st アルバム『紅い木のうた』発売。2019年12月、ピアノ弾き語りミニアルバム『稲穂と2つのワルツ』発売。2022年7月、第9回国際口琴大会(ベルリン)でLubuw(タイヤル竹口琴)演奏。2023年10月、ボーカルとして参加するプロジェクト・ハルカストリングス1stアルバム『風の中の夢』発売。現在、台湾・日本の二拠点で活動中。活動の場を多方面に広げながら、タイヤル古謡/民謡のリサーチ、ボサノバ・ジャズスタンダード曲のタイヤル語訳プロジェクトのほか、現代を生きる台湾原住民の家族について、note等のメディアでも発信中。自らのルーツを大事にしつつ、歌手としての独自の表現を探究し続けている。

<https://linktr.ee/berriliao>